

## 凍結防止上部 ······ PR110AK

## 施工・取扱説明書

施工、ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

## 本製品について 仕様

- 開弁作動温度：約2°C
- 開弁流量：450cc/分以上(水温3°C 水圧0.1MPa 外気温度-10°C 時)

## 本製品について 安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認してください。

## ⚠ 注意

- 本製品は、給湯用の単水栓には使用できません。
- 本品は万一の際、給水配管と単水栓の凍結を防止するものですが、保温処置については通常の配管と同一の配慮を行ってください。
- 凍結防止上部が働いて流れ出た水が、地面で凍結してしまうことがあります。  
スリップ、その他危険のないように排水には十分注意してください。

## 施工について 適切な使用条件

- 外気温度：-15°C以上
- 給水圧力：0.05MPa ~ 0.75MPa
- 通常の配管内の水温：3°C以上(ハンドルを開けて1~2分後の水温)

## 施工について 施工手順

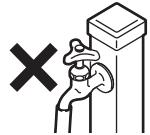
- 止水栓を閉め、器具への給水を止める。  
※一部の地域で逆にまわすところもあります。
- 水栓のハンドルを開き、水が出ない事を確認する。
- 水栓のパッキン押さえをスパンなどでゆるめる。
- ハンドルをまわして給水栓上部をはずす。
- 凍結防止上部のハンドルを当たりまでまわして凍結防止上部を取付ける。
- パッキン押さえを手で回して、止まる位置から約360°程度で締め付ける。
- ハンドルをまわしてはずす
- ハンドルを当たりまでまわして取付ける  
※本体内部に異物がないかを確かめてください。
- ハンドルをパッキン押さえ
6. 確実に締め付ける  
※本体内部に異物がないかを確かめてください。
7. 取付完了後、通水して作動および各接合部の水もれ点検をしてください。

## ご使用について 使用方法

- 通常の単水栓と同じように、左にまわすと吐水、右にまわすと止水します。
- 本体内が凍結しそうな温度(約2°C以下)になると、形状記憶合金ばねの働きで弁が自動的に開き、少量の水を通水して凍結を防止します。

## ⚠ 注意

- ホースをつないだまま放置しないでください。  
特に冬季はハンドルを閉めても本品が働いて水を通水するため、ホースの中で凍結するおそれがあります。
- ハンドルを閉めても、水温が約4°Cに上昇するまで水が止まらない事がありますが故障ではありません。
- ご使用時にハンドルを過剰に閉めないでください。



## 凍結防止上部 ······ PR110AK

## 施工・取扱説明書

施工、ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しく施工、ご使用ください。

お客様へ

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。

## 本製品について 仕様

- 開弁作動温度：約2°C
- 開弁流量：450cc/分以上(水温3°C 水圧0.1MPa 外気温度-10°C 時)

## 本製品について 安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認してください。

## ⚠ 注意

- 本製品は、給湯用の単水栓には使用できません。
- 本品は万一の際、給水配管と単水栓の凍結を防止するものですが、保温処置については通常の配管と同一の配慮を行ってください。
- 凍結防止上部が働いて流れ出た水が、地面で凍結してしまうことがあります。  
スリップ、その他危険のないように排水には十分注意してください。

## 施工について 施工手順

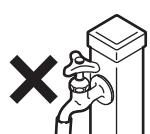
- 止水栓を閉め、器具への給水を止める。  
※一部の地域で逆にまわすところもあります。
- 水栓のハンドルを開き、水が出ない事を確認する。
- 水栓のパッキン押さえをスパンなどでゆるめる。
- ハンドルをまわして給水栓上部をはずす。
- 凍結防止上部のハンドルを当たりまでまわして凍結防止上部を取付ける。
- パッキン押さえを手で回して、止まる位置から約360°程度で締め付ける。
- ハンドルをまわしてはずす
- ハンドルを当たりまでまわして取付ける  
※本体内部に異物がないかを確かめてください。
- ハンドルをパッキン押さえ
6. 確実に締め付ける  
※本体内部に異物がないかを確かめてください。
7. 取付完了後、通水して作動および各接合部の水もれ点検をしてください。

## ご使用について 使用方法

- 通常の単水栓と同じように、左にまわすと吐水、右にまわすと止水します。
- 本体内が凍結しそうな温度(約2°C以下)になると、形状記憶合金ばねの働きで弁が自動的に開き、少量の水を通水して凍結を防止します。

## ⚠ 注意

- ホースをつないだまま放置しないでください。  
特に冬季はハンドルを閉めても本品が働いて水を通水するため、ホースの中で凍結するおそれがあります。
- ハンドルを閉めても、水温が約4°Cに上昇するまで水が止まらない事がありますが故障ではありません。
- ご使用時にハンドルを過剰に閉めないでください。



## 施工について 適切な使用条件

- 外気温度：-15°C以上
- 給水圧力：0.05MPa ~ 0.75MPa
- 通常の配管内の水温：3°C以上(ハンドルを開けて1~2分後の水温)